



平成29年度

# 自治体の広報 ～住民に読まれ、親しまれる広報をめざして～

自治体の広報には、住民が必要とする情報をより分かりやすく伝えることが求められますが、そのためには、一方的に情報を提供するだけでなく、住民のニーズを把握することや、視覚に訴えかけるような工夫、目に留めるような仕掛けが必要となります。

本研修では、自治体の広報担当者を対象として、次のことを学びます。

## 研修の ポイント

- ① 広報の意義や必要性を改めて見つめ、広報活動を行う上で踏まえておかなければならない事柄等について学ぶ
- ② 自治体広報のあり方について、新しい手法等を紹介しながら、情報伝達力の向上を目指した演習に取り組む

## 開催要領

日程

平成29年7月18日(火)～7月20日(木) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

自治体の広報に携わる職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。  
途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年6月6日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成29年

7月

18日(火)

11:00～

**入寮受付・昼食**

12:30～

**開講・オリエンテーション**

13:00～17:00

**講義 自治体における広報の役割と戦略**

～住民との相互コミュニケーションチャンネルとしての自治体広報～

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 教授 **北村 倫夫氏**

研修の冒頭で、自治体において広報が果たす役割、戦略的広報の実施に向けた留意点のほか、住民に愛され信頼される広報コミュニケーションのあり方やマネジメントの方法等について講義していただきます。

17:30～ **交流会**

ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年

7月

19日(水)

9:25～10:35

**事例紹介 自治体の広報活動①**

**地域の情報を集め、発信する ～中野区の取り組み～**

中野区地域支えあい推進室地域包括ケア推進担当 副参事 **酒井 直人氏**

広報課長として、地域を知るために様々な活動に取り組まれていた酒井氏から、ご自身の経験に基づいた情報収集の工夫や苦労した点、収集した情報の活かし方(インナー広報、SNSを使った情報発信)等についてご紹介いただきます。

10:50～12:00

**事例紹介 自治体の広報活動②**

**インフォグラフィックスを活用した公民連携による情報提供**

横浜市政策局共創推進室共創推進課 担当係長 **関口 昌幸氏**

住民の方によりわかりやすく情報提供するための手段として、インフォグラフィックス(情報を視覚的に表現したもの)に取り組まれている横浜市から、取り組みの経緯や概要、運用状況、住民の方からの反響や課題、今後の展開等についてご紹介いただきます。

13:00～17:00

**演習 住民に読まれ、親しまれる自治体広報 ～自治体の戦略的広報～**

ルクセンブルク情報交流フォーラム 事務局長 **左近充 ひとみ氏**

各自治体で課題となっていると考えられるいくつかのテーマのなかから、討議したい内容を選択し、グループに分かれて演習を行っていただきます。

講師として、これまでに国内外の様々な業種におけるブランドPRを担当され、2011年から2015年まで横浜市広報相談サービス部長として、広報及び広聴、市民サービス部門を統括指揮された左近充ひとみ氏をお招きし、「自治体広報は、役所の取り組みを住民に正しく理解してもらい、自らの地域をより好きになってもらうことを念頭において取り組むもの」という視点から、2日間にわたってご指導いただきます。

17:00～

**演習 課題演習**

平成29年

7月

20日(木)

9:25～12:00

**演習 発表・講評**

ルクセンブルク情報交流フォーラム 事務局長 **左近充 ひとみ氏**

前日に討議した内容を、グループごとにプレゼン形式で発表していただき、講師からは発表に対してコメントしていただきます。最後に、3日間の研修を通じて、広報の意義や必要性を改めて考え、今後の業務にあたるうえで気づいたことなどをグループごとにふりかえっていただき、研修のまとめを行います。

12:00～12:30

**ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。  
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。